

周南リハビリテーション病院

入院のしおり

快適な入院生活を送っていただくために

入院時にご一読ください。

地域のみなさまに「安心と生きがい」を永続的に提供する

病院概要

名称：医療法人社団 生和会 周南リハビリテーション病院
 病床数：210床（44床×1病棟 42床×3病棟 40床×1病棟）
 回復期リハビリテーション病棟 44床
 障害者施設等一般病棟 124床
 医療療養病棟 42床
 標榜科目：内科・神経内科・整形外科・呼吸器科・皮膚科・リハビリテーション科

回復期リハビリテーション病棟

脳血管疾患や大腿骨骨折などを発症した患者さまに対して日常生活動作能力の向上と家庭復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟です。

入院対象	入院上限日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症または手術後、義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷、頭部外傷を含む多部位外傷の発症または手術後	180日
大腿骨、骨盤、脊髄、股関節または膝関節、2肢以上の多発骨折の発症または手術後	90日
外科手術、または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	90日
大腿骨、骨盤、脊髄、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後	60日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

医療療養病棟

急性期治療を終えても、引き続き医療提供の必要度が高く、病院での療養が継続的に必要な患者さまを対象にご利用いただく病棟です。

- 患者さまの病状に応じてケアをおこない、安定すれば在宅生活をおこなえるようにチームで支援します。
- 制度上定められている医療区分に基づき、毎日評価を行っています。医療区分に該当される疾患・処置がない場合は対象とはなりません。入院の必要性についてはその都度医師が判断し、病状が落ち着けばご退院のお話をいたします。

障害者施設等一般病棟

呼吸管理の必要や指定難病と診断されている患者さま、合併症のある患者さまでも安心して療養することを目的として医療提供をする病棟です。すでに在宅・施設などで療養中の急変時に対応や患者さまのご家族のレスパイト・ケアのための入院も受け入れています。

みなさまに関わる当院スタッフ

医師

入院中の全身状態の管理、リハビリテーション治療の処方等を行います。



看護師

日常の看護と併に、療法士と連携して日常生活動作訓練も行います。



介護福祉士・介護士

看護師と連携して入院中の患者さまの日常の介護を行い患者さまの自立をサポートします。



理学療法士

起き上がる・立つ・歩くなどの動作ができるように運動機能のリハビリテーションを行います。



作業療法士

日常生活に必要な動作の訓練、上肢の機能訓練を行います。また退院後の生活を想定した改修プランを提案します。



言語聴覚士

言語の障害や摂食・嚥下障害のリハビリテーションを行います。



放射線技師

医師の指示を受け、X線撮影などを行います。



薬剤師

医師から処方されたお薬の管理を行います。また、必要に応じてお薬についての相談もお受けします。



管理栄養士

入院中の患者さまの栄養管理・栄養指導などを行います。また、退院後の食事についての相談もお受けします。



歯科衛生士

入院中の口腔内を健康的に保つための口腔ケア、言語聴覚士や看護師と連携して嚥下障害リハビリテーションを行います。



社会福祉士（相談員）

病気や障害による生活面のご相談に応じます。介護保険や様々な医療福祉制度や社会資源を活用できるよう支援します。



事務員

入院費の請求、診断書などの各種書類の受付など、入退院における事務手続きを行います。



入院手続に必要な書類等

チェックリスト

- 被保険者証（社会保険・国民健康保険・高齢者受給者証・後期高齢者受給者証・介護保険証）
▶ 保険証は月初めに必ず窓口にご提示ください。
- 限度額適用・標準負担額減額認定証
- 医療費受給者証（福祉医療・特定疾患・原爆等）
- 各種手帳（身体障害者手帳・精神障害者手帳）
- 印鑑（本人及び代理人、連帯保証人）▶ インク浸透印（シャチハタ等）以外
- 入院申込書兼誓約書
- 問い合わせ等の諾否に関する確認
- 基礎情報（データベース）▶ あらかじめご記入ください。
- 摂食・嚥下チェック表
- 入院費の手続き等について（書類）
- ケアサポートリース委託依頼書（兼）同意書
- 入院保証金（2万円）▶ 入院保証金は退院時に返金します。受付時にお渡しする「預り証」をお持ちください。
- 預り金（5000円程度）▶ 希望者の方に限ります。
預り金は散髪や歯科検診の費用、治療やリハビリに必要な義肢の購入に使用します。

入院生活に必要なもの

チェックリスト

- ティッシュペーパー
 - ウェットティッシュ
 - 肌着 ▶ 介助が必要な方は前あきの肌着
 - コップ・箸のみ ▶ 割れないもの
蓋・持ち手付き 2個
 - 食事用エプロン ▶ 必要な方のみ
 - 歯ブラシ・歯みがき粉、洗面用具、くし
 - 爪切り・爪やすり ▶ 介助が必要な方
 - 洗濯物持ち帰り用の袋
 - イヤホン
 - 靴 ▶ スリッパ以外のもの
 - 靴下
 - 電気シェーバー（充電器）▶ 必要な方のみ
カミソリ等の刃物は不可
 - バスタオル5枚
（タオル類は白地で無地のもの以外）
 - 小タオル5枚
 - 普段着
 - 寝間着・パジャマ
- ▶ ケアサポートリースあり

- 衣類、肌着については、季節ごとの衣替えをお願いいたします。
- 荷物は必要最低限の物をお持ちいただき、私物には必ずお名前をご記入ください。
- その他持ち込み物品については病棟に相談の上、ご持参ください。
- 持込物品に関して、万が一損傷が生じてもその責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

ケアサポートリースについて

床頭台 / 病衣等のリース用品、オムツの使用や洗濯については外部業者に委託しております。詳細については別紙「ケアサポートリースのご案内」をご確認ください。

リース内容

- 病衣とタオルを申込まれる場合、混在を防ぐために自宅からの持ち込みはご遠慮ください。
- オムツプランに関しては入院当日に患者様の状態を確認させて頂いた後、看護師と共に決定させていただきます。
- 入院途中にご利用内容の変更をされる場合は、病棟スタッフへお申し出ください。
- 付き添いでの宿泊を希望される際は担当医の許可が必要ですので、病棟看護師までお申出ください。その際は寝具のリースを1日110円（税込み）でご利用頂けます

洗濯について

- 洗濯を依頼する場合、患者様ごとに専用ネットを用意させて頂きます。洗濯物が溜まりましたら、週2回の回収時に洗濯させて頂きます。
- 衛生上の理由から、洗濯物が少ない場合でも最低週に1回は洗濯させて頂きます。
- 業務用の洗濯機にて洗濯・乾燥致しますので、ご家庭での洗濯に比べ衣類の損傷が早いことが予想されます。質の良い衣類やタオルケット・毛布類はお引き受け致しかねます

入院費のお支払い

請求書

入院費のご請求は月末締め翌月10日前後とさせていただきます。

- 請求書は病室の床頭台へ配布いたします。
- 請求書の送付をご希望の場合は送料110円にて郵送いたしますので受付までお申し出ください。
- 請求書は入院費とケアサポートリース料の2部を一緒にお渡し致します。
- ケアサポートリースの利用料は、(有)サンリツへのお支払となります。

支払方法

- ▶ **病院支払い**
 - ・1階の自動精算機をご利用ください。
 - ・「現金」「クレジットカード」にてお支払い可能です。
 - ・全日 9:00～20:00まで利用可能です
- ▶ **銀行振込**
 - ・振込人氏名は必ず患者さまのお名前をお願いいたします。
 - ・振込手数料は患者さまのご負担となりますことをご了承ください。

振込先

山口銀行：福川支店 普通 6028321
口座名義：医療法人社団 生和会

支払期限

毎月10日～25日

診療記録の開示

お申出があれば、入院中の身体の状態、検査の結果、治療の内容等を記録したものを開示いたします。受付窓口までお申出ください。

- ▶ **受付窓口対応時間** 9:00～17:00（土日祝日・年末年始お休み）

入院生活について

食事	<p>朝食 ▶ 7:30 昼食 ▶ 12:00 夕食 ▶ 18:00 以降</p> <p>治療による食事制限の場合があります。飲食物の持ち込みをしたい場合は病棟看護師に相談ください。主治医へ確認し許可ができれば持ち込み可能となります。床頭台の保冷庫では冷蔵はできません。</p>
入浴	<p>入浴日 ▶ 月曜日～金曜日の内、週2回(病棟ごとに入浴日が異なります)</p> <p>病状や医師の指示によって入浴ができない場合は清拭にて対応します。 一般浴:ご自身で入浴ができる方は1階大風呂(アルカリ性単純硫黄泉)をご利用できます。 介助入浴:ご自身で入浴できない場合は、各病棟の機械浴で週2回の入浴介助をおこないます</p>
お部屋	<p>居室は4人部屋対応となっています。 患者さまの病状の変化や当院の管理上の都合上、お部屋を変更させていただく場合があります。</p>
電化製品のご利用	<p>備え付け以外の電化製品を持ち込まれて使用される場合は、事前に看護職員へご相談ください。 紛失・破損などの責任は負いかねますことをご了承ください。 テレビをご覧になる際にはイヤホンをおつけください。</p>
院内設備・備品	<p>設備や備品の破損・紛失などがあった場合は、実費を請求する場合がありますのでご了承ください。</p>
面会	<p>面会時間 ▶ 全日 8:00～20:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発熱、嘔吐、下痢などの症状がある場合、面会をご遠慮ください。 ●院内・敷地内でのペット同伴での面会をご遠慮ください。 ●インフルエンザ、感染性胃腸炎の流行期、新型コロナウイルスの発生状況によっては面会を制限させていただくことがあります。
消灯	<p>消灯時間 ▶ 21:00</p> <p>緊急時を除いて消灯後の電話をご遠慮ください。</p>
外出・外泊	<p>外出・外泊は主治医の許可が必要です</p>
貴重品管理	<p>貴重品はお持ちにならないようにお願いします</p> <ul style="list-style-type: none"> ●床頭台にセキュリティボックスはございますが、盗難、紛失などの責任は負いかねますのでご了承ください。 ●金銭の自己管理が困難な場合は、当院規定の「預り金管理制度」をご利用頂けます。不足金が生じた場合、入院費のお支払の際にご請求させていただきます。お取り扱いには受付窓口の業務時間と同様になっています。
喫煙	<p>当院は敷地内禁煙となっております。</p>
飲酒	<p>ご入院中は飲酒をお断りしておりますので、アルコール類の持ち込みはご遠慮ください。</p>
携帯電話・スマートフォンの使用	<p>通話 ▶ 1階ホール・各階の談話スペースのみ可 通話以外 ▶ 病室内でも使用可</p> <p>周囲の方の迷惑にならないようにご配慮ください。 各病棟で無料Wi-Fiがご利用いただけます。</p>
入院中の他院への受診	<p>当院主治医の判断により他の医療機関の診察が必要と認められた場合のみ受診ができます。その際、当院医師の紹介状(診療情報提供書)が必要となりますので受診前に必ず主治医にご相談ください。 外出、外泊中に他の医療機関を受診される場合でも、入院中の扱いとなります。またご家族のみの受診(薬のみなど)も同様となりますのでご注意ください。</p>
各種証明書・診断書等の受付	<p>1階受付窓口にて「文書発行依頼書」をご記入のうえ、お申込みください。 作成には2週間程度を要しますのでお急ぎの方は早めにお申し込みください。 書類の内容によっては、ご記入できないものもございますのであらかじめご了承ください。</p> <p>受付窓口の対応時間 ▶ 9:00～17:00(土日祝日・年末年始お休み)</p>

受付 1F

受付時間 9:00～17:00（土日祝を除く月曜日～金曜日）

自動支払機 1F

利用時間 全日 9:00～20:00

- 入院費のお支払等はこちらをご利用ください。
- 現金・クレジットカードがご利用いただけます。

売店 1F

営業時間 9:00～17:00

- パン・飲料水 等の軽食
- 箱ティッシュ・歯ブラシ・歯磨き粉 等の消耗品
- バスタオル・フェイスタオル・イヤホン 等も取り扱っております。

コインランドリー 1F

洗濯機：200円/回 乾燥機：100円/30分

洗濯の際は病棟へ確認いただきますようお願いいたします。
洗濯物の管理等は致しませんのでご了承ください。

相談窓口 1F 地域連携部 ▶ 受付又は病棟にてスタッフをお呼びください

入院中の疑問や不安なこと、「この質問はどのスタッフに聞いたらいいだろう？」など、医療費や介護保険、障害者手帳、年金制度といった医療・福祉制度のご相談、転院先や介護施設のご相談などがございましたら、地域連携部スタッフまでご相談ください。

相談時間 9:00～17:00(月～金曜日※祝日除く)
9:00～12:00(土曜日)

その他

各病棟に非常口がございますので非常口の確認をお願いいたします。
火災等の非常時は病棟職員の指示に従ってください。

退院について

- 退院許可、退院時期については主治医との相談の上決定となります。
- 日時の詳細については、担当医療ソーシャルワーカーとご相談ください。
原則として平日の午前10時頃までの退院をお願いしております。

退院当日のながれ

- ①スタッフステーションにお寄りください。かかりつけ医への診療情報提供書、退院時処方薬などをお渡しします。
- ②1階受付にお寄りください。退院に伴う入院費の請求書や入院保証金の精算、退院証明書など必要書類をお渡しします。

職員への謝礼・心付けはお断りしておりますのでお気づかないようお願い申し上げます。

退院基準

- 当院入院中におけるリハビリテーションのゴール(目標)を達成したとき
- 全身状態により、リハビリテーションの継続が困難と当院医師が判断した場合
(状態に応じた転院先や施設入所についてご相談に応じます)
- 全身状態が安定し、病院での医療の必要性が低いと医師が判断した場合

以下の行為があった場合は、ご退院していただきます

- ・医師及び医療従事者の指示及び院内の規則を守れない場合
- ・リハビリテーションや治療、看護ケアに対する拒否が続く場合
- ・入院費の未納や滞納があり、当院が定まる期間内にお支払いただけない場合
- ・当院敷地内における飲酒や喫煙をされた場合
- ・他入院患者さま、ご家族、来客、病院関係者などに迷惑を及ぼしたり、当院の業務に支障をきたした場合
(暴言、恐喝、恫喝、暴力、器物破損、理不尽な要求、占拠、無断離院、セクハラ行為など)

個人情報保護について

お預かりした個人情報は、個人情報の取り扱いに関する法律及び国が定める指針その他規範を遵守し、適切に管理・保護します。

取り扱いについては、院内に掲げる「個人情報の利用目的及び取扱い」に定める以外の用途に利用することはございません。また、本人に了承を得ることなく個人情報を第三者に開示することはありません。

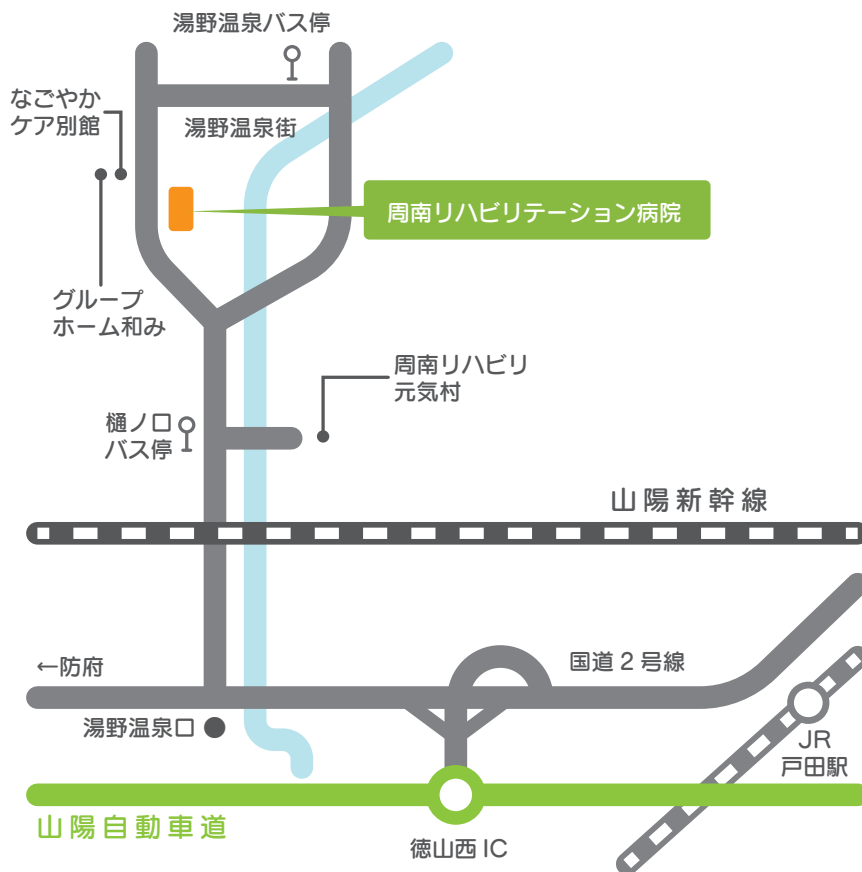
ご理解いただきたい事

入院期間について

- ・入院できる期間は、患者さまの状態により異なります。(入院対象と退院基準をご参照ください)
- ・入院期間については医師が専門的に判断し、患者さま、代理人さまにお話しさせていただきます。

入院中の注意事項

- 入院生活は思っている以上にストレスがかかるものです。特に環境変化に伴い入院初期に様々な身体的・精神的症状が出現することがあることをご理解ください。
- 当院では、患者さまご自身で出来ることは最大限に行っていたきたいと考えております。出来る限り安全には配慮しておりますが、入院生活・リハビリテーションを行う上で、転倒、転落等の危険性もあるということをご理解くださいますようお願いいたします。
- 当院入院中に患者さまのお体の状態が急変した場合、当院での治療が困難と判断した場合等は近隣の病院へ転院していただくことがあります。
転院先は患者さまのお体の状態、先方の受入れ状況によって異なりますのでご了承ください。
尚、転院の際にはご家族の付添いをお願いいたします。

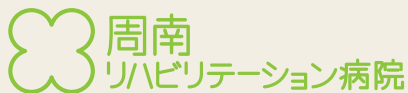


車をご利用の方

- JR 徳山駅より 20分
- JR 防府駅より 20分
- JR 戸田駅より 5分
- 山陽自動車道 徳山西 IC より 5分

公共交通機関をご利用の方

湯野温泉バス停（防長交通）より 徒歩 5分



〒745-0853 山口県周南市大字湯野 4278 番地 1

TEL 0834-83-3300

FAX 0834-83-3550

▼病院 WEB サイト



▼instagram

